



学校だより

飛躍

平成20年4月7日

NO. 1 (NO. 44)

狛江市立緑野小学校

<http://www.komae.ed.jp/ele/midorino/>

平成20年度を迎えるにあたり

校長 佐藤正志

希望は人を導く信仰である。

希望がなければ何事も成就するものではない。 ヘレン・ケラー

ヘレン・ケラーは、1880年アメリカ・アラバマ州のタスカンビアに生まれました。生後まもなく熱病にかかり、目も耳も不自由になり、口もきけないという三重の障害を負いました。しかし、ヘレンは、アンヌ・サリバン先生の非常な努力と献身的な教育によって、言葉を覚え、知識を得て自分の世界を広げていきました。そして、その一生を心身障害者の救済に捧げたのです。どんな苦勞があっても、希望を失わなかったヘレン・ケラーのこの言葉に感動を覚えます。

今日から平成20年度が始まりました。今年度、緑野小学校には599名の児童が在籍し、通級指導学級ふたばには21名が通ってきます。そのすべてが、かけがえのない素晴らしい子どもたちです。今日、その子どもたちが大きな希望をもって新年度の入学式と始業式を迎えました。その希望が成就できるよう、57名の教職員が一丸となって平成20年度の教育活動に取り組んでまいります。

緑野小学校に対する保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援を心よりお願いし、平成20年度の開始にあたってのごあいさつといたします。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

平成20年度 職員組織

校長	佐藤 正志	えのき	星 たい子	給食調理	佐々木 歩美
副校長	川崎 貴志	えのき	高瀬 幸恵	給食調理	北添 しづ江
主幹・理科 TT	佐藤 久雄	えのき	藤原 菜穂子	給食調理	高尾 友美
主幹・少人数	鯨坂 映子	ふたば	飯村 明子	図書司書	松原 礼子
1-1	原島 千枝里	ふたば	蔦谷 孝司	えのき介助	小場 俊夫
1-2	林 蓉子	ふたば	泉 恵子	えのき介助	平塚 由紀子
1-3	鹿沼 綾佳	ふたば	板垣 里美	ALT	未定
2-1	榎園 智	音楽	中田 壽子	教育相談員	栗原 はるみ
2-2	藤田 和子	図工	宇田川 裕子	教育相談員	中尾 圭樹
2-3	神谷 隼一	家庭	大嶽 純子	教育相談員	西川 芳子
3-1	楨田 稔	養護	塚本 佳子	警備	伊藤 喜造
3-2	藤 美香子	嘱託	熊田 修美	警備	高橋 利彦
3-3	五十嵐 敬子	少人数講師	見付 玲子	警備	高山 克己
4-1	渡邊 修子	えのき講師	塚越 泉	育休	一條 奈美子
4-2	野牧 道夫	ふたば講師	野口 充子		
4-3	八島 佳奈子	事務	小川 真由美		
5-1	佐藤 左知子	事務	渡辺 八重子		
5-2	村井 真	栄養士	長尾 京子		
5-3	田揚 江里	用務主事	石井 静恵		
6-1	吉本 聖人	用務主事	遠藤 悟		
6-2	頼住 光江	給食調理	今野 敬子		
6-3	厚井 眞哉	給食調理	片岡 陽子		

※富樫 蓉子教諭はご結婚され、林に改姓されました。

転出

副校長 植松 辰夫 (稲城市立長峰小学校 校長)
 教諭 栗山 博子 (多摩市立永山小学校)
 教諭 山村 照代 (三鷹市立井口小学校)
 教諭 柳 二郎 (世田谷区立若林小学校)
 教諭 高津 阿礼 (渋谷区立臨川小学校)
 講師 鈴木 康子 (狛江市立狛江第一小学校)
 用務 斎藤 裕之 (市民生活部環境課)
 給食調理 小森 幸代 (狛江市立和泉小学校)
 給食調理 阿内 洋子 (建設環境部都市整備課)
 栄養士 保崎由佳里 (福祉保健部健康支援課)
 えのき介助 深沢 愛子 (調布市調布第一小学校 教諭)
 えのき介助 石井 奈緒 (都立光明養護学校 教諭)

ありがとうございました。
さらなるご活躍をお祈りします。

昇任

副校長 川崎 貴志 (本校主幹より)

転入・新規

主幹 佐藤 久雄 (狛江市立狛江第六小学校)
 主幹 鯨坂 映子 (渋谷区立中幡小学校)
 教諭 野牧 道夫 (新宿区立落合第二小学校)
 教諭 泉 恵子 (八王子市立南大沢小学校)
 教諭 高瀬 幸恵 (杉並区立南伊豆健康学園)
 教諭 神谷 隼一
 用務 遠藤 悟 (狛江市立狛江第二中学校)
 給食調理 高尾 友美 栄養士 長尾 京子
 えのき介助 小場 俊夫 えのき介助 平塚由起子
 教育相談員 中尾 圭樹 教育相談員 西川 芳子

ようこそ緑野小学校へ。
よろしくお祈りします

教育課程の変更について

主幹（教務担当） 鯨坂 映子

3月にお配りした「アンケートの分析と来年度の方針について」でお知らせした通り、平成22年度からの新しい学習指導要領の実施に向けて、狛江市では一部の授業の時間数や英語活動の回数が増加します。それにより、今年度から教育課程が一部変更されます。具体的には、下記の通りです。

1 授業の時間数の増加について

平成20年度は、1・2年生で年間30時間、3～6年生で年間15時間授業の時間数が増加します。このため、原則水曜日を5校時としたり、家庭訪問や個人面談の開始時刻を遅らせたりして対応します。増えた授業の内容については、来年度は基礎基本の定着や発展的な内容の時間に充てます。水曜日の5時間授業の実施については、学校だよりや学年だよりで毎月お知らせします。

なお、来年度（平成21年度）にはさらに授業の時間数が増加します。対応については、今年度検討していきます。

2 英語活動の実施について

新しい学習指導要領では、高学年の英語活動も始まります。これに伴い、3・4年生では、年間10時間、5・6年生では、年間30時間の英語活動を「総合的な学習の時間」で実施します。指導については、担任やALT（外国語指導助手）が行います。

教育相談体制を充実させました

本年度は、2名の教育相談員を加え、3名で担当することになりました。

栗原 はるみ 主に毎週木曜日
中尾 圭樹 主に毎週月曜日
西川 芳子 月1回

※申し込みは、担任または副校長までご連絡ください。